

校長室の窓から 109

070916 朝からほのぼのとした話

先週のある雨の朝、玄関で大泣きした2年生の女の子がいました。

大事にしていたヘアピンを落としてしまい、学校に着いたところでヘアピンがなくなっていることに気付いたということです。よほどお気に入りだったのか泣きじゃくってしまい、側にいた友達も、困惑しながら心配して寄り添ってくれていました。

「帰り道、歩いた場所を探してみるといいよ」と、そのときはなんとかさめて教室へ向かわせたものの、小さなヘアピンだし側溝に落ちていたら見つからないかも・・・と内心あきらめていました。

しかし、今朝、その女の子が「ヘアピンあった！」と、満面の笑顔で手の中を見せてくれました。友達が、道中に落ちているのを見つけて拾ってくれたそうです。

見つかって本当によかったですね。

いっしょに探してくれていたお友達、ありがとう!!



今朝は、三連休明けということもあり、お休み中どう過ごしたかということも何人かに聞いてみました。

昨日は敬老の日だったためか、祖父母の家に行ったり、祖父母と食事したという子供が多かったです。きっとおじいちゃん・おばあちゃんにとって、子供たち一人一人は大切な宝物なんだろうなと勝手に想像し、朝からほのぼのとしてしまいました。

今週も、いい1週間になりそうです。



愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり